

24 TUE
2018.JULY
25 WED

天神祭

大阪天満宮

陸渡御・船渡御ガイド



宮司挨拶

天神祭は千年の歴史を今に伝え、日本三大祭の一翼を担い毎年130万人の入手があります。年に一度御祭神である菅原道真公の御神霊を御風籠にお移して氏地を巡行されるのが天神祭であります。この祭は氏子の皆様をはじめ多くの方々を支えられ守られてきた祭であり、時代によって様々に形を変えながら今に継承されて参りました。この伝統を受け継ぎ必ず未来永劫伝えて行く事が今に生きる私たちの使命であると思います。天神祭のパワーと魅力を多くの方に感じていただければ幸いです。

菅原道真公
大阪天満宮 宮司 寺井隆浩

天神祭の歴史

大阪天満宮が創祀された翌々年、天曆5年(951)に天神祭は始まりました。この年、社頭の浜から神舁を大川に流し、下流の漂着地にその年限りの御旅所を仮設する「鉾流神事(ほこながしんじ)」が行われ、これ以後、年に一度、神舁は御旅所に「渡御(とぎよ=神舁がお出かけになること)」されることになったのです。この渡御を慶んだ地元民が、お供の行列を仕立てたのが天神祭の始まりです。渡御列は、陸路で氏地を巡った後、船に乗り換えて船路で御旅所に向います。陸路を「陸渡御」、船路を「船渡御」といいます。

当初の天神祭は、神職と氏子・崇敬者による地域祭礼でしたが、江戸時代になると全国にその名を知られるようになりました。江戸時代初期に御旅所が常設されると、御旅所周辺の氏子たちも船渡御をお迎えするための「御迎え船(おむかえぶね)」を仕立てました。さらに、大阪に元禄文化が華開くと、御迎え船には豪華絢爛の大形人形が飾られ大きな話題になりました。これを「御迎え人形」といいます。

戦後になると、船渡御は大川の上流に向かうようにコース変更を行いましたので、現在は、天神橋付近から船渡御の船列が上流に向い、飛翔橋付近から「奉拝船」の船列が下流に向います。



- | | | | | | | |
|-----------|-----------|----------|-------------------------|------------------------------|---------------------------|---------------------|
| ■ 地下鉄御堂筋線 | ■ 地下鉄今里筋線 | ● 夏祭り伝説車 | ① 愛染まつり 6/30(土)~7/2(月) | ⑥ 轟天神社(お初天神)夏祭 7/20(金)・21(土) | ⑦ 住吉祭 7/30(月)~8/1(木) | ⑩ 千日詣り 8/9(木)・10(金) |
| ■ 地下鉄谷町線 | ■ 地下鉄千早線 | ● 大阪の主な | ② 星架七夕祭 7/7(土) | ⑦ 高津宮夏祭 7/17(火)・18(水) | ⑧ こともえびす祭 7/22(日)・7/23(月) | ⑪ 万灯供養 8/9(木)~16(木) |
| ■ 地下鉄中央線 | ■ 地下鉄新幹線 | ● 天神さん | ③ いたま夏祭 7/11(水)・12(木) | ⑧ 平野郷夏まつり 7/11(水)~14(土) | ⑨ だいがく祭 7/24(火)・25(水) | |
| ■ 地下鉄千日前線 | ■ 私鉄各線 | ● 結婚式 | ④ 平野郷夏まつり 7/11(水)~14(土) | | ⑩ 萬(か)かりの舞祭 8/4(土) | |
| ■ 地下鉄環状線 | ■ 観光案内所 | ● 結婚式 | | | | |

「天神さん」で結ばれる
大阪天満宮の結婚式

Special Bridal Fair
スペシャルブライダルフェア
2018年8月26日(日) (完全予約制)
模擬挙式・カップル試着体験・料理試食

天満宮会館

TEL:06-6351-0025

http://www.temmangu-kaikan.jp

挙式・ご披露宴、各種宴会のお申込み・お問合せはこちら



「大阪じめ」で天神祭に参加しよう

大阪じめは天神祭に欠かせない所作のひとつ。これを習得し、祭り気分を体感しましょう。やり方はイラストの通り、くくカンタン。船渡御では、船と船がすれ違うたびに行なわれます。関西では祭りの他、証券取引所や経済会合でもこの大阪じめが用いられるなど、遠渡の商人には欠くことのできない習慣です。では、皆さんと一緒に

① 打ちま〜しょ。 ② もひとつせ〜。 ③ 祝つて三度。

御迎え人形スタンプラリー

詳しい場所は上記MAPをご覧ください

江戸時代中期の天神祭に「御迎え人形」が登場しました。元禄文化が華開いた時代に、歌舞伎や文楽のキャラクターをモデルに、豪華絢爛の大形風流人形に作られたのです。祭礼当日には、船渡御を出迎える「御迎え船」の船先に飾られ、暮末には50体を数えました。現在は16体が伝来していますが、大阪府指定有形民俗文化財であるため船には乗せられません。そこで、天満宮境内など敷の所に飾ってスタンプラリーを楽しんでください。

平成30年7月吉日 大阪天満宮

「天神祭」を守り、後世に伝える応援サポーターを募集します。

国内最大手クラウドファンディングサービス「Makuake」にて天神祭開催資金を募ります！
詳しくは、<https://www.makuake.com/project/tenjinmatsuri/>

帝国ホテル大阪で天神祭を満喫する夏

7月11(日)から25日(水)まで、帝国ホテル大阪では天神祭に関するさまざまな催しを開催しております

「御迎え人形展示」「風講子供こし展示」
(子供みこしは7月23日までの予定)
大阪府有形民俗文化財の「御迎え人形」1体と、現存する16体を再現したミニチュア「京風人形」祭に彩を添える「風講子供こし」をロビーに展示します。

第19回「天神祭写真コンテスト作品展」
皆さまから寄せられた天神祭に関する写真の中から選ばれた作品が、祭の雰囲気を一層盛り上げます。

「天神講獅子と風講子供こし館内練り歩き」
(7月24日のみ)
天神講の獅子舞や傘踊りの演舞と風講子供こしの勇壮な練り歩きを館内でご覧いただけます。
時間/12:00~(予定) 約30分

天神祭 特別レストランプラン (7月25日)
各店舗、一夜限りの特別メニューをご興味いただきながら、天神祭をお楽しみいただけます。

帝国ホテル大阪
〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-50
TEL:066981-1111 (代表)
<https://www.imperialhotels.jp>